



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月30日

上場会社名 株式会社日本ケアサプライ

上場取引所 東

コード番号 2393 URL <https://www.caresupply.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 博臣

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 栃木 清一郎

TEL 03 - 5733 - 0381

四半期報告書提出予定日 2019年10月30日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 9,356 | 9.0 | 1,123 | 5.3 | 1,129 | 5.6 | 740 | 4.9 |
| 2019年3月期第2四半期 | 8,582 | 7.0 | 1,066 | 20.3 | 1,069 | 19.7 | 705 | 22.4 |

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 734百万円 (29.2%) 2019年3月期第2四半期 568百万円 (10.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | 47.63 | |
| 2019年3月期第2四半期 | 45.39 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 17,337 | 12,863 | 74.2 |
| 2019年3月期 | 19,198 | 12,843 | 66.9 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 12,858百万円 2019年3月期 12,838百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 0.00 | | 46.00 | 46.00 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2020年3月期(予想) | | | | 46.00 | 46.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 18,400 | 5.9 | 2,200 | 5.8 | 2,200 | 5.7 | 1,430 | 0.4 | 92.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2020年3月期2Q | 16,342,400 株 | 2019年3月期 | 16,342,400 株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 2020年3月期2Q | 804,434 株 | 2019年3月期 | 804,434 株 |
|------------|-----------|----------|-----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2020年3月期2Q | 15,537,966 株 | 2019年3月期2Q | 15,537,966 株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2019年11月29日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。説明会で配布する決算説明資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の影響を背景に、企業収益や雇用・所得環境が改善する等緩やかな回復基調が続きましたが、米中の通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響などから、先行き不透明な状況で推移いたしました。

介護保険制度における福祉用具貸与においては、2018年10月より福祉用具の貸与価格の上限設定が適用されました。設定された上限価格については、概ね1年に1度の頻度で見直しが行われることとなりましたが、今年度については見直しが行われず、また、今後の見直しについては、継続的に貸与価格の実態や経営への影響等について調査が実施され、必要な検討が行われていくこととなりました。

福祉用具レンタル卸サービスにおいては、研修会の開催や展示会への出展、介護ロボットの新規投入による品揃えの充実により、受注拡大に努めました。また、福祉用具の複数提示や上限価格・平均価格について、簡単にご利用者への説明が可能となるスマートフォンアプリ「e-KaigoNet Look」をリリースし、福祉用具貸与事業者の生産性向上を図るとともに、福祉用具貸与事業者向けオリジナルカタログ制作システムの機能の拡充により、ニーズに沿った自由度の高いカタログ提供を可能とし、事業者支援の強化に努めました。

食事サービスにおいては、介護施設向け冷凍惣菜のメニューを一部リニューアルし、利用事業者の継続に努めるとともに、介護施設向けの提案力強化に取り組み、新たな受注を着実に獲得いたしました。

拠点展開につきましては、9月に「札幌西営業所」を新規開設及び「石川営業所」を移転し、当四半期末における営業拠点数は88拠点となりました。

海外展開につきましては、中国における福祉用具レンタルの制度拡大を見据え、現地事業法人「華録健康養老服務南通有限公司(江蘇省南通市)」の持分を取得いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、レンタル・販売が堅調に推移し、売上高9,356百万円(前年同期比9.0%増)の増収となりました。

利益面では、主に人員増に伴う人件費等が増加いたしました。増収効果により、営業利益1,123百万円(同5.3%増)、経常利益1,129百万円(同5.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益740百万円(同4.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,861百万円減少し、17,337百万円となりました。主な要因は、流動資産の売掛金73百万円増加、レンタル未収入金84百万円増加、短期貸付金2,569百万円減少、有形固定資産389百万円増加、投資その他の資産169百万円増加等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,881百万円減少し、4,473百万円となりました。主な要因は、流動負債の買掛金132百万円減少、レンタル資産購入未払金189百万円減少、1年内返済予定の長期借入金1,500百万円減少等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ20百万円増加し、12,863百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益740百万円の計上による増加、配当金714百万円による減少、その他有価証券評価差額金5百万円減少等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の66.9%から7.3ポイント増加し74.2%になりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少し、1,625百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は13百万円(前年同四半期は得られた資金642百万円)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,122百万円及び減価償却費2,233百万円等があったものの、売上債権の増減額の減少157百万円、レンタル資産の取得による支出2,541百万円、仕入債務の増減額132百万円の減少、未払金の増減額213百万円の減少及び法人税等の支払額357百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は2,212百万円(前年同四半期は使用した資金141百万円)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出166百万円及び投資有価証券の取得による支出145百万円があったものの、短期貸付金の純増減額2,569百万円の増加等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,214百万円(前年同四半期は使用した資金714百万円)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出1,500百万円及び配当金の支払額714百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想といたしましては、当第2四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、現時点におきましても、事業環境の大きな変化を想定していないことから、売上高は18,400百万円、営業利益は2,200百万円、経常利益は2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,430百万円を見込んでおり、2019年5月8日付「2019年3月期 決算短信」に記載の予想に変更はありません。

業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。今後の国内外の経済情勢、事業運営における状況の変化、見通しに内在する様々な要素や潜在リスク等の要因により、結果的に実際の業績が見通しと大きく異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 639,809 | 625,433 |
| 売掛金 | 385,004 | 458,252 |
| レンタル未収入金 | 1,929,914 | 2,014,572 |
| 有価証券 | 999,993 | 999,994 |
| 商品 | 12,637 | 11,868 |
| 貯蔵品 | 28,871 | 33,367 |
| 短期貸付金 | 4,557,385 | 1,988,237 |
| その他 | 256,949 | 291,979 |
| 貸倒引当金 | △12,684 | △11,761 |
| 流動資産合計 | 8,797,881 | 6,411,944 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| レンタル資産(純額) | 7,923,390 | 8,143,353 |
| その他(純額) | 1,168,686 | 1,337,749 |
| 有形固定資産合計 | 9,092,076 | 9,481,103 |
| 無形固定資産 | 190,302 | 156,423 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 1,119,287 | 1,288,962 |
| 貸倒引当金 | △850 | △850 |
| 投資その他の資産合計 | 1,118,437 | 1,288,112 |
| 固定資産合計 | 10,400,817 | 10,925,639 |
| 資産合計 | 19,198,699 | 17,337,583 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 557,159 | 425,107 |
| レンタル資産購入未払金 | 928,006 | 738,999 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,500,000 | - |
| 未払法人税等 | 412,070 | 435,988 |
| 賞与引当金 | 226,993 | 236,973 |
| レンタル資産保守引当金 | 945,200 | 995,500 |
| その他 | 809,985 | 643,286 |
| 流動負債合計 | 5,379,414 | 3,475,853 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 818,464 | 845,505 |
| その他 | 157,143 | 152,396 |
| 固定負債合計 | 975,607 | 997,901 |
| 負債合計 | 6,355,022 | 4,473,755 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,897,650 | 2,897,650 |
| 資本剰余金 | 1,641,650 | 1,641,650 |
| 利益剰余金 | 8,638,483 | 8,663,828 |
| 自己株式 | △414,851 | △414,851 |
| 株主資本合計 | 12,762,932 | 12,788,277 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 65,848 | 60,134 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 10,096 | 9,815 |
| その他の包括利益累計額合計 | 75,945 | 69,950 |
| 非支配株主持分 | 4,799 | 5,600 |
| 純資産合計 | 12,843,677 | 12,863,827 |
| 負債純資産合計 | 19,198,699 | 17,337,583 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 8,582,730 | 9,356,011 |
| 売上原価 | 5,187,479 | 5,638,322 |
| 売上総利益 | 3,395,250 | 3,717,688 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,328,555 | 2,593,979 |
| 営業利益 | 1,066,695 | 1,123,709 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 323 | 389 |
| 持分法による投資利益 | 2,694 | 3,287 |
| その他 | 1,883 | 3,957 |
| 営業外収益合計 | 4,901 | 7,633 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,180 | 1,895 |
| その他 | - | 0 |
| 営業外費用合計 | 2,180 | 1,895 |
| 経常利益 | 1,069,416 | 1,129,447 |
| 特別利益 | | |
| 子会社株式売却益 | 10,702 | - |
| 特別利益合計 | 10,702 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,142 | 3,600 |
| 投資有価証券評価損 | 2,838 | 3,286 |
| その他 | 300 | - |
| 特別損失合計 | 5,281 | 6,886 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,074,837 | 1,122,560 |
| 法人税等 | 369,068 | 381,667 |
| 四半期純利益 | 705,768 | 740,892 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 576 | 800 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 705,192 | 740,091 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 705,768 | 740,892 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △137,672 | △5,714 |
| 退職給付に係る調整額 | 688 | △280 |
| その他の包括利益合計 | △136,983 | △5,995 |
| 四半期包括利益 | 568,785 | 734,897 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 568,208 | 734,096 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 576 | 800 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,074,837 | 1,122,560 |
| 減価償却費 | 2,233,639 | 2,233,681 |
| 長期前払費用償却額 | 1,461 | 1,491 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △3,477 | △923 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 5,843 | 9,980 |
| レンタル資産保守引当金の増減額(△は減少) | 39,400 | 50,300 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 31,030 | 27,041 |
| 受取利息及び受取配当金 | △933 | △459 |
| 支払利息 | 2,180 | 1,895 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △2,694 | △3,287 |
| 固定資産除却損 | 2,142 | 3,600 |
| レンタル資産除却損 | 13,268 | 18,841 |
| 子会社株式売却損益(△は益) | △10,702 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △40,615 | △157,906 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 7,921 | △2,619 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | △8,438 | △26,596 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | 8,758 | 4,635 |
| レンタル資産の取得による支出 | △2,224,628 | △2,541,514 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △43,495 | △132,052 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △23,316 | △213,506 |
| その他 | 17,879 | △48,812 |
| 小計 | 1,080,061 | 346,349 |
| 利息及び配当金の受取額 | 923 | 518 |
| 利息の支払額 | △2,160 | △2,153 |
| 法人税等の支払額 | △436,389 | △357,749 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 642,434 | △13,034 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △163,893 | △166,193 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △40,977 | △15,650 |
| 投資有価証券の取得による支出 | - | △145,920 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | 12,153 | - |
| 短期貸付金の純増減額(△は増加) | 47,706 | 2,569,147 |
| 長期貸付けによる支出 | △1,000 | △150 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 467 | 156 |
| 長期前払費用の取得による支出 | - | △3,300 |
| 差入保証金の差入による支出 | △3,672 | △26,060 |
| 差入保証金の回収による収入 | 7,564 | 717 |
| その他 | 27 | - |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △141,622 | 2,212,747 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | - | △1,500,000 |
| 配当金の支払額 | △714,120 | △714,088 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △714,120 | △2,214,088 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △213,308 | △14,375 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,852,685 | 1,639,803 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,639,376 | 1,625,427 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。